

令和4年8月4日

潮芦屋アクアスロン大会実行委員会
会長 立花 暁夫 様

一般社団法人芦屋市医師会
会長 安住 吉弘



第13回潮芦屋アクアスロン大会への救護担当医師派遣について

現在、新型コロナウイルス「第7波」の感染爆発により、病院・診療所等への欠勤を余儀なくされる医療従事者が相次ぎ、また、救急医療の受け入れが制限され、患者の搬送先がすぐに見つからない「救急搬送困難事案」の件数が全国的に最多規模となっています。第9回大会以降当会の提案で後送病院として体制を確保いただいた兵庫医科大学病院救急救命センターにも状況を照会しておりますが、現状での搬送受け入れは困難との回答を得ています。

今般、芦屋アクアスロン大会への医師派遣のご依頼を頂きましたが、医師派遣はもとより、大会で発生が想定される急病者の重症度を勘案すると後送医療機関が確保出来ない状況においては、今回のご依頼はお断りせざるを得ません。

芦屋市医師会としては、医療体制確保の観点から人命救助を確実に行えない状況下にある第13回潮芦屋アクアスロン大会の開催について中止されるよう助言いたします。